

SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワークの取組④

◆◆◆ 現地視察 (in 石川) ◆◆◆

里山の現地を視察し、会員同士で里山の課題について共有しました。

○開催概要○

日時：平成26年11月1日(土) 9時30分～11時30分

場所：石川県金沢市東原地区

講演：「里山の地域づくりと多様な主体との連携について」

小中 真道 氏 (NPO 法人くくのち 副理事長)

金沢市東原地区を活動拠点としている「くくのち」は、色んな人がこの地区と関われるような仕組み(場)作りをし、老若男女が交流する事で地域の活性化を推進するとともに、里山整備にともなう地産地消の促進事業、荒廃

農地の活用事業を行い、里山の環境保全に寄与することを目的に活動されています。



40世帯がベストとし、目標設定を定めている。」「くくのちの構成メンバーは全て「よそ者」、行政や民間企業、学術機関等と連携しながら、外部からの新しい風を吹かす役割を担っている。」とのお話がありました。

「東原地区は現在36世帯が生活しており、65歳以上の方が50%を超えている限界集落。自然と共生し、かつ共同体としての機能を継続して維持していくには

◆◆◆ 普及啓発 ◆◆◆

ネットワークの概要や取組等について、ホームページやリーフレットで紹介しております。



HP トップページ



リーフレット表・裏

SATOYAMA イニシアティブ推進ネットワーク HP はこちら

<http://pref.ishikawa.jp/satoyama/j-net>